

第2学年外国語活動案6

単元 ようふく

本時 (1 / 1)

- ① ねらい
- 英語の活動に意欲的に取り組む。【関・意・態】
 - 英語でさまざまな洋服を表現する。【慣れ親しみ】
 - 衣服の英語には外来語としてなじみのあるものも多いことに気付く。【言語・文化】

② 授業の流れ

| 時間 | 主な学習活動 | 指導上の留意点 | 基本的な語彙・表現/準備 |
|----|---|--|--|
| 10 | <p>《Warm up》</p> <p>1 あいさつをする。</p> <p>2 歌を歌う。 ♪セーターじゃなくて sweater</p> <p>3 めあてをつかむ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>えいごでようふくを言ってみよう。</p> </div> | <ul style="list-style-type: none"> 天気もたずねる。 CD をかけて一緒に歌う。 本時の活動を説明し、めあてを提示する。 | |
| 30 | <p>《Activity》</p> <p>4 ようふくの英語をチャンツで練習をする。</p> <p>5 キーワードゲームをする。 《活動集No.1～7参照》</p> <p>6 どっちタッチゲームをする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>① 黒板にピクチャカードを2つ提示する。 ② どちらか1つ選ぶ。 ③ 手本例のように出会った人とあいさつをし、言った洋服が相手と同じであれば両手で“Yeah!”とハイタッチをする。異なる洋服であれば片手で“Thank you.”とタッチする。 ※ 洋服を言うときに、どちらかが座る、どちらかがジャンプするという動きをするバージョンも入れる。</p> </div> | <ul style="list-style-type: none"> リズムよく表現を練習させる。 活動の説明をする。 | <p>hat, cap, skirt, T-shirt, pants, shirt, blouse, socks, coat, shoes, boots</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【手本例】</p> <p>A&B: Hello. A&B: One, two! (この合図で選んだ洋服を同時に言う) A: Cap. B: Cap. A&B: 両手でタッチする A&B: See you.</p> <p>A&B: Hello. A&B: One, two! A: Cap. B: Hat. A&B: 片手でタッチする A&B: See you.</p> </div> |
| 5 | <p>《Review》</p> <p>7 学習したことを振り返る。</p> <p>8 あいさつをする。</p> | <ul style="list-style-type: none"> 振り返りシートを使って学習を振り返らせる。 良かった点を認め、称賛する。 | |

☆他にもこんな活動があります。

みんな集まれ1, 2, 3 : 洋服の英語をいくつか言い、その種類の数でグループを作る。